

令和4年7月号

## 米沢市在宅医療 介護連携支援センターたより

2022.7.20 発行

### センターからのお知らせ

- ・アンケート結果  
「センターで実施してほしい  
研修会」について
- ・山形県医療ソーシャルワ  
ーカー協会、置賜ブロックと  
の意見交換会の報告



米沢市マスコットキャラクター  
お船の方/おせんちゃん  
©aki okano

#### ◆研修会等のアンケート結果

◎センターに実施してほしい研修会（令和4年5月1日～5月31日調査分より抜粋）

- ・在宅医療・介護連携について
- ・看取りについて
- ・終末期のケア(具体例を取り入れて)
- ・緊急時の対応
- ・身体拘束・虐待防止について
- ・認知症支援について
- ・感染対策(初動とゾーニング、PPE 装着について、施設での対応)
- ・排泄、褥瘡予防処置、皮膚疾患の処置など、
- ・薬の知識、高齢者がかかりやすい病気など、
- ・機能訓練について(入所者が気軽にできる運動)
- ・看護師(施設勤務)のスキル向上研修

⇒たくさんのご意見ありがとうございました。今後の研修会に取り入れていきます。



#### ◆令和4年度 山形県医療ソーシャルワーカー協会 置賜ブロック主催

～米沢市在宅医療介護連携支援センターとの意見交換会～

- ◎日時 令和4年6月7日(火)16:00～17:00
- ◎開催方法 ZOOM でのオンライン開催
- ◎参加機関 三友堂病院、公立高島病院、三友堂リハビリテーションセンター、舟山病院  
米沢市立病院、米沢市在宅医療・介護連携支援センター
- ◎内 容
  - 米沢市在宅医療介護連携支援センターより、機能と役割、主な取り組みについて紹介
  - 各医療機関より ACP の現状、課題について報告
  - 意見交換等(一部抜粋)
    - ・「おしょうしなノート」についても、病院だけでなく、地域の関係機関が同じようにかかわれるしくみがあればいいと思う。
    - ・“病院に入院したから”ではなく、在宅にいるときから、家族で話し合うツールとして地域に普及されれば良いと思う。
    - ・地域で考えるうえで、まずは、病院関係者で共有できるよい機会になったと思う。



第1版  
おしょうしなノート

広報 よねざわ 8月1日号に掲載予定  
米沢版エンディングノート「おしょうしなノート」  
是非、見て下さい。